

# 信州大学大学院総合人文社会科学研究科人間文化学分野

## 2026年度第3次募集 受験者心得

インターネット（Zoom）を利用したオンライン口述試問を実施します。

### 1. 試験日時

2026年2月27日（金） 本分野が指定する時間

※各自のオンライン口述試問の時間及び接続テストの日時、接続情報は、出願時に登録したメールアドレスへ通知します。出願期間終了後に通知しますので、定期的にメールを確認してください。

### 2. 試験室

受験者は接続テストの日（「3. 事前準備（3）」参照）までに、各自の責任において、オンライン口述試問が受けられる自宅等任意の場所を準備してください。場所については、以下の要件を満たしてください。

- (1) オンライン口述試問実施中を通して、受験者以外の第三者が立ち入ることなく、静謐な環境が維持できる個室であること。（公共施設、ネットカフェ等の商業施設は不可）
- (2) オンライン口述試問に耐えうる、良好で安定したネットワーク接続環境が確保できること。  
※有線（LANケーブル）での接続が可能な場合は、有線を推奨します。
- (3) 簡単な記述ができる机があること。

### 3. 事前準備

#### (1) 試験室

受験者は、オンライン口述試問の用途に耐えうる機器と良好なネットワーク接続環境を確保する責任を負います。

#### (2) 機器及びソフト

オンライン通信が可能な機器（カメラ付きパソコン・タブレット・スマートフォン等）を用意し、事前に最新のZoomをインストール（<https://zoom.us/download>）してください。テストサイトにアクセスし、自身の映像が写っていることを確認し、スピーカーとマイクのテストを行ってください。

（ミーティングテストサイト <https://zoom.us/test>）

また、オンライン口述試問を予定している試験室で、Zoomの実行に必要なインターネット接続環境を確保してください。自宅等でのインターネット環境が整わない場合は、レンタルルーター等のサービスを一時的に利用する、所属する学校の設備を借用する等の対応を行ってください。

なお、送受信データ量が多いこと、画面共有機能を使用する可能性があること、筆記の解答をカメラで示すことを求める場合があるため、機器はパソコンを推奨します。

#### (3) 接続テスト

出願時に登録したメールアドレスへ接続テストの日時等をお知らせします。指定された日時に、オンライン口述試問当日と同じ環境下でZoomによる通信を行い、良好な接続が安定的に得られることを確認する接続テストを行います。

指定された開始時刻の10分前には、オンライン通信が可能な機器の設置を済ませ、Zoomを起動し、指定されたURLにアクセスし、待機してください。

画面上の氏名は「受験番号\_氏名」としてください。

トラブル発生に備え、オンライン通信に使用する機器とは別に、緊急連絡をとるための携帯電話等の代

替的な連絡手段を確保してください。

#### (4) 持ち物

オンライン口述試問時に机上に置くことができる物は、以下のとおりです。それ以外の物は、机上や室内の見える場所に置くことはできません。

受験票、筆記用具、提出した課題作文答案、白紙の紙（A4サイズ複数枚、筆記での回答を求められた場合に使用します。）

### 4. 試験当日の注意事項

- (1) **試験開始時刻 10 分前**には Zoom を起動し、指定された URL にアクセスしてください。**画面上の氏名は「受験番号\_氏名」としてください。**試験開始時刻は試験の進行状況により変更になる可能性がありますが、口述試問担当者が接続するまで待機してください。その後、口述試問担当者の指示で試験を開始します。
- (2) インターネットの不具合等により試験開始時刻になつても Zoom ログインできない場合は、早急に「**5. 問い合わせ先【0263-37-3458（試験当日用）】**」に連絡してください。
- (3) 試験開始時刻を 10 分過ぎても Zoom が繋がらず、また不具合等の連絡もない場合は、欠席扱いとなり受験を認めません。
- (4) 試験開始後は、受験者以外の者は同室してはいけません。また、背景をぼかす、バーチャル背景の使用は認めません。
- (5) 試験開始時に、WEB カメラ等の映像により、同室者がいないこと、机上には許可されたもの以外が無いことを示してください。
- (6) オンライン口述試問の際、筆記で回答を求める場合があります。用意した白紙に解答を記入し、WEB カメラに向けて示してください。
- (7) オンライン口述試問時に、書籍、ノート、事前に作成したメモ等を参考することはできません。
- (8) 口述試問担当者の指示が無い限り、スマートフォン、携帯電話等の情報機器を見ることはできません。
- (9) オンライン口述試問の様子を撮影・録画すること、また、それらの映像・音声の配信等をおこなうことを禁止します。これに従わなかった場合は、不正行為となります。
- (10) オンライン口述試問時のトラブル発生に備え、オンライン通信に使用する機器とは別に、口述試問担当者と緊急連絡をとるための携帯電話等の代替的な連絡手段を確保してください。入試事務室からは、出願時に登録したメールアドレス又は電話番号に連絡します。
- (11) 今後のオンライン試験を円滑に運用するための参考として、大学側では接続テストおよびオンライン口述試問の様子を録画させていただきます。動画はこの目的のためだけに使用され、第三者に開示することはありません。

### 5. 問い合わせ先

信州大学大学院総合人文社会科学研究科人間文化学分野入試事務室

電話：0263-37-2255

0263-37-3458（試験当日用）

Mail: jgakumu1@shinshu-u.ac.jp

## オンライン口頭試問のQ&A

○PCとスマートフォンのどちらを使用すればよいですか。

PCの利用を推奨しています。やむをえずスマートフォンを使用する場合は、電話着信や通知等により面接が中断されることのないようにしてください。

また、使用する機器は、口頭試問中に電源が落ちたり、PC等の性能が落ちたりしないよう電源確保等をしてください。

○PCやスマートフォンの内蔵マイクとスピーカーで口頭試問を受けられますか。

環境にもよりますが、Zoom ミーティングテストサイト (<https://zoom.us/test>) での接続テスト結果、当日の接続テストの結果により、音質が悪い、会話が困難な場合は、ヘッドセット、イヤホン、ヘッドホン、マイクなどの使用をご検討ください。

○どのような場合に電話を使用しますか。

接続に関する指示や、接続に不具合が生じた場合の調整のために電話を使う場合があります。必ず、出願時に登録した携帯電話、スマートフォンを手元にご用意ください。

○オンライン口頭試問中はどこを見ればよいですか。

お使いのウェブカメラを見て、視線を安定させることを意識してください。

視線が頻繁に動く場合は、カシニング行為等の不正でないことを確認する場合があります。

○口頭試問担当者の声が聞き取りにくい場合はどうすればよいですか。

まずは、ご自身のPCやスマートフォンの音量調節を試みてください。それでも改善されない場合は、口頭試問担当者の指示に従ってください。

(口頭試問担当者に音声が届いていない場合は、口頭試問担当者からチャット、メール、電話で連絡します。)

○口頭試問当日、接続にトラブルがあった場合は、どうすればよいですか。

<口頭試問開始前>

ネットワークの不具合など予期せぬ事態でZoomのオンライン口頭試問室に接続できない場合は、口頭試問開始時刻前に入試事務室（試験当日用）へ連絡をしてください。その後の対応については、入試事務室から連絡しますのでお待ちください。

なお、接続トラブルの連絡がなく、試験開始時刻を10分過ぎても繋がらない場合は、欠席扱いとなり受験は認められませんのでご注意ください。

<口頭試問中>

口頭試問の途中でZoomの接続が切れたときの対応

①再度接続して入室を試みてください。

②接続できない場合は、速やかに入試事務室（試験当日用）へ連絡してください。

連絡が来ない場合は、入試事務室から連絡する可能性があるので、携帯電話、スマートフォンの電源を入れてください。

口頭試問の途中で接続が途切れ、自身の口頭試問時間内に再開できないときは、そのまま口頭試問を終了します。その後の対応については入試事務室から連絡しますのでお待ちください。

【人間文化学分野入試事務室（試験当日用）】 0263-37-3458

【入試事務室から受験者への連絡先】 出願時に登録した電話番号、メールアドレス